

各 位

2016 年 1 月 14 日
株式会社大広
総務局広報部

～お客様と「つながる」ための新たなコミュニケーションツール～

**大広「Web ブラウザ向けプッシュ通知」配信サービスを共同開発、
1月 15 日より提供を開始**

株式会社大広(代表取締役社長:落合寛司、以下:大広)は株式会社クラウドイノベーション(代表取締役 CEO:河野矢 薫)、有限会社彩(代表取締役:田中健)と、Google Chrome などの Web ブラウザにプッシュ通知を配信する新サービス「ブラウザメッセンジャー (Browser Messenger) (※1)」を共同で開発、1 月 15 日よりサービスの提供を開始します。



現在の主な CRM のコミュニケーションツールとして e メール、SNS のメッセンジャー、スマートフォン向けアプリのプッシュ通知などが存在します。しかしながら、いずれも開封率・閲読率の低下やブロック率の高まりなどにより、企業からのメッセージがお客様に届きにくくなってきています。そのような環境下、既存の CRM ツールに加えて「ブラウザメッセンジャー」を活用することにより、お客様とつながる新たな情報経路を確保できるとともに、お客様との一層のリレーション強化に役立てていただくことが可能になります。

ブラウザメッセンジャーの概要は、以下の通りです。

■ブラウザメッセンジャーのメリット

- ・ユーザーはワンクリックだけで登録でき、メールアドレスなど個人情報の入力も不要。
- ・自社アプリを未保有でも、スマートフォンやパソコン、タブレット端末にプッシュ通知を配信できる。
- ・ASP 形式のサービスなので導入が簡単。マーケティングを熟知したメンバーが構築。
- ・10 万通単位のプッシュ通知でも、ストレスなくスムーズな配信が可能。

■ブラウザメッセージのプッシュ通知の配信形態

ブラウザメッセージは、顧客企業のニーズに合わせて複数の配信形態をサポートしています。

① 一括配信

パーミッションを取得済みのユーザーすべてに対し、一括でプッシュ通知を配信できます。

② 企業の自社データによるセグメント配信

パーミッションを取得済みのユーザーデータと、顧客データベースなどの自社データを連携し、自社データのセグメントに基づいてプッシュ通知を配信できます。

③ 外部オーディエンスデータ(DMP連携)によるセグメント配信

今後の開発を予定しています。

■サービスイメージ



スマートフォン、パソコン上でのプッシュ通知の表示イメージ

■大広の提供する“アクティベーション・デザイン®”

大広の推進する「アクティベーションデザイン®」は、広告コミュニケーションによるブランドの認知・理解促進、購買までにとどまらず、その先のロイヤル顧客育成を目的としたフルファネル対応のソリューションをワンストップで提供することです。

大広は今回の「ブラウザメッセージ」をはじめとした“アクティベーション・デザイン®”における様々なサービスを提供することにより、取引企業のロイヤル顧客育成をサポートしてまいります。

この件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

株式会社大広 総務局広報部 長谷川

TEL:03-6364-8048

<ご参考>

ブラウザメッセージャー 公式サイト

<https://browser-messenger.net/>

株式会社大広

- ・代表取締役社長: 落合 寛司
- ・社員数: 798名 (平成27年4月1日現在)
- ・本社: 大阪市北区中之島 2-2-7
- ・URL: <https://www.daiko.co.jp/>

株式会社クラウドイノベーション

- ・代表取締役 CEO: 河野矢 薫
- ・本社: 大阪府大阪市北区梅田 1-2-2 大阪駅前第二ビル 10F

有限会社彩

- ・代表取締役: 田中 健
- ・本社: 大阪市西区北堀江 2-2-7

※1:「ブラウザメッセージャー (Browser Messenger)」は現在商標出願中です。

注: 文中に記載の企業、製品、アプリケーション、システム等の名称は、各社及び商標権者の登録商標あるいは商標です。